



発行
八尾市民生委員
児童委員協議会
会長 小林 有美子
〒581-0003
八尾市本町2-4-10
☎990-4567
編集 広報部会



久宝寺緑地にて

撮影者：木下広報部会員

目次

P1	表紙
P2	特集：総会
P3	特集：わたしの避難計画
P4	専門部会活動報告

P5	リレー投稿／趣味
P6	地区研修だより
P7～8	表彰／退任／委嘱／座右の銘／あとがき

特集

4年振り！ 対面での総会

令和5年5月30日(火)にプリズムホールにて令和5年度八尾市民生委員児童委員協議会総会を開催しました。

民生委員の出席者156名と、来賓として八尾市 大松市長、八尾市議会 田中議長、八尾市社会福祉協議会 角田会長、八尾市民生委員推薦会 谷岡委員長職務代理、八尾市地域福祉部 當座部長、八尾市こども若者部 吉川部長にご来賓いただきました。また、各出張所所長にもご臨席いただきました。

第1部では、民生委員の歌「花咲く郷土」の合唱から始まり、「民生委員信条」と「児童憲章(前文)」の朗読、「市民憲章」・「やお安心安全憲章」を全員で唱和しました。

第2部では、昨年度の事業報告・決算ならびに今年度の計画・予算をご提案し、委任状138名を合わせた計294名が異議なしで、全て承認されました。

第3部の記念講演では、吉本興業から大阪府住みます芸人 span! (スパン) のお二人にお越しいただきました。八尾市出身の水本さんからの地元トークは大いに盛り上がり、他にも体操や漫才などで楽しませていただきました。



第1部：開会の様子



第3部：記念講演 大阪府住みます芸人 span!様(左：水本さん 右：マコトさん)

小林会長の挨拶文（一部抜粋）

様々な課題が山積されている中で、民生委員はこれまで以上に地域住民に寄り添う相談者としての役割が期待されております。また、民生委員児童委員信条にもありますように常に地域社会の実情を把握することに務め誠意をもってあらゆる生活上の相談に応じ、相談者一人ひとりの自立に取り組んで参りたいと思います。そのわたくし達一人ひとりの活動が、長年目指してきた地域共生社会の実現につながると考えております。

今年は昨年12月に一斉改選を行い、新しい体制でのスタートの年です。

これまでコロナ禍にあっても創意工夫を凝らし地域の様々な方々と連携して常に地域住民に寄り添いながら地域作りに努めて参りました。

また、5月8日からはコロナ感染症が第2類から第5類に移行したことに伴い、これまで以上に力を合わせ地域福祉の推進にご尽力いただきますようお願い申し上げます。

台風2号(令和5年6月2日発生)に伴う取り組みについて わたしの避難計画

令和5年6月2日に発生した台風2号において、民生委員・児童委員が聞き取り調査をした「災害時要配慮者支援事業 わたしの避難計画」を基に、福祉施設・市・社協が連携し、自力では避難することが出来ない高齢者や障がい者などの避難へとつながりました。

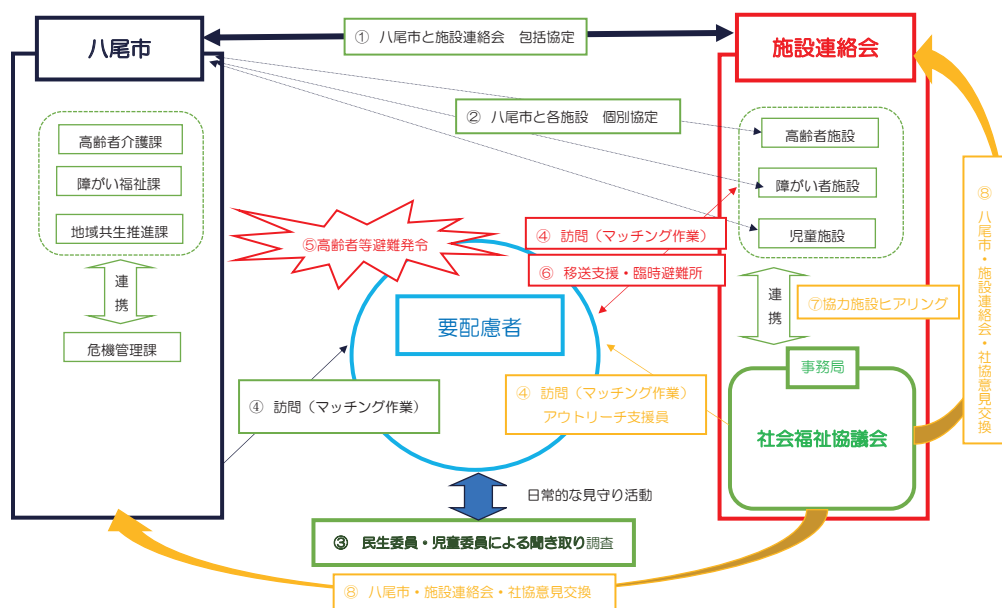
平成27年に、八尾市と社会福祉施設連絡会※で「災害時発生などにおける福祉避難所等の協力に関する協定」が締結されています。当協定は、大規模災害時等に災害時要配慮者を受け入れるための臨時福祉避難所の設置・運営、緊急保育等の確保に関する協力体制が、包括的に定められています(具体的な協力内容は法人与市との個別協定に基づきます)。

事前避難対象者は、「災害時要配慮者支援事業 わたしの避難計画」を基に選定され、臨時福祉避難所において、どの対象者をどの施設で受入可能か福祉避難所開設に向けてマッチングが行われます。

今回の台風2号において、「警戒レベル3(高齢者等避難)」発令後、マッチングしている福祉施設より対象者の受け入れや送迎が行われました。

取り組んだ福祉施設からは「災害時における福祉施設の取り組みに市や社協が協働している大切な仕組み」「施設受け入れとして初めての取り組みであったが、幸い大きな災害にならず、今後に向けて課題や改善点がわかった」「避難対象者だけではなく、地域全体として災害意識を高めていく必要がある」など、今後の取り組みに向けた様々な前向きな意見があがりました。

※施設連絡会…市内の高齢・児童・障がい関係の社会福祉施設が相互の連携・調整を図り、地域に開かれた施設として地域福祉の向上に努めること、地域にある様々な福祉ニーズに対応していくことを目的に、平成24年に発足しました(77施設R5.7.20付)。



「災害時発生などにおける福祉避難所等の協力に関する協定」の仕組み

専門部会活動報告

児童福祉部会

遠藤 美雪

令和5年4月26日研修会として、こども総合支援センター「ほつぷ」の見学会を行いました。雨の中参加いただいた部会の皆様、ありがとうございました。

「ほつぷ」は月曜から土曜



あそびのひろば



見学会のようす

まで利用でき、一階の「あそびのひろば」は就学前の子どもの月齢に合わせたオモチャや絵本などがあるので、親子遊びはもちろん親同士の交流の場として気軽に利用できます。

「八尾市は切れ目のない子育て支援を行います」と提唱しています。妊娠期から18歳ぐらいまでの子育て世

代からの様々なニーズに対応する相談と支援について一カ所に対応できる施設になっており、連携の取りやすさが特徴であると思います。

公募された名称「ほつぷ」とは、ホップ・ステップ・ジャンプ！子ども達のはじめの一步を応援できる

場所、「ほつ」とできる場所になるようにとの思いが込められています。多くの親にとって理想の子育て支援は困った時やそれ以外にも、「行く場所がある」という事だと思っています。子育ての総合的な支援拠点として周知され活用していただきたいと思います。

生活福祉部会

谷本 光雄

令和5年8月31日 午後1時30分から、プリズムホール4階 会議室1に於いて

「コロナ特例貸付について」

八尾市社会福祉協議会

地域福祉課 課長石川真規さんによる生活支援相談センターの取組み概要等の説明がありました。

続いて、摂南大学の上野山裕士先生の「8050問題から考える地域生活課題と地域共生社会のこれから」と題して講演がありました。

第一に80歳の親が50歳の子どもの生活を支えることが挙げられています。身体・精神障がいがある場合、親が世間体をはばかって、子どもを隠すことによ

る社会との断絶、その他色々な問題もあります。

私たち民生委員・児童委員は、少しでも心の負担が軽くなるように、困っている人を様々なセンターや施設、行政等と連絡を取り、つなぐことを主体に行動することで少しでも役立てれば良いと思います。

その後グループワークで話し合い貴重な意見が多く発表されました。最後には上野山先生の感想をいただいて閉会しました。



グループワークのようす

西山本地区福祉委員会で、毎年7月中旬の日曜日の午前中に西山本小学校において同小学校区の子ども達を対象に「サマーフェスティバル」を開催していましたが、コロナ禍で2年間中止になり、昨年は飲食禁止等の制限のもとに実施され、今年は、何の制限も無しに開催することができました。

「サマーフェスティバル」は、各ブースのある中で、民生委員・児童委員は、昨年と同様に「金魚すくい」を出店し協力することにな



金魚すくいのようす

り、事前に金魚すくい台の調達、金魚400匹の購入

等の準備をして、当日は、受付と順番整理及び金魚の持ち帰り配付等を担当しました。

親子で来た子ども達は、「ほんまもんの金魚や」、「初めて金魚すくいをするねえ」、保護者は子どもに「金魚すくいは追いかけて取るのではなく、すくう感じで取るのよ」と教えていまし

た。

このような状況であつという間に2時間が過ぎ、参加者350名の盛況のうち終了しましたが、民生委員・児童委員のスタッフは、子ども達の元気一杯の笑顔や楽しんでる姿をみてパワーをもらった半日でした。

趣味

園田 成子
(高砂地区)

趣味ですか？

想った通りに書きます。

好きと上手は違います。

私は好きです。新聞、

雑誌の記事ではなくクロスワードを真っ先に開き

ます。言葉が出てこない。

「なんだっけーと」。

それと料理。食いしんぼうです。残り物で、足

りない物の代用をしたり、竹の子の硬い所をシナチクにしたり、おいしい時もあるけど。

調子にのって、ラーメンの具にキャベツがないので紫キャベツを入れたら、ラーメンとは思えない青色に染まり、主人と大笑いしました。

それとミシンを出して、カーテンを縫うのですが、ミシンのキゲンが悪く、ゴキゲンヨウとキゲンを取りながら、やっと出来上がり、さっそく掛けました。

満足(自己)

もう少し、ゆつくりと時間がほしい。



地区研修だより

高美中学校区地区

西川 一男

成法中学校区地区

谷本 光雄

高美中学校区地区の研修会は、今年の11月頃に予定しています。そこで地区委員会の様子を報告

したいと思えます。毎月の地区委員会です。最後に「その他」という案件があります。各委員が、日頃の活動の中で気づいた事や、委員会の案件の中でもう少し突っ込んだ内容を話し合う場を設けています。

6月の地区委員会では、「わた



地区委員会のようす

私たち、成法中学校区地区は、今期発足したばかりで、まだ研修会が開催できていませんが、予定では、11月5日に開催します。

地区の取り組みとして7月22日に八尾小学校の「納涼の夕べ」を、まちづくり協議会の方々のお手伝いを兼ねて行ったことを報告し

話し合いました。この聞き取りも2年目になりますので、昨年と比較してこのような変化があったと意見を共有して、来年度以降に生かせるようにしています。



八尾小学校「納涼の夕べ」のようす

ます。

八尾小学校は、全児童数約600人程度ですが、今回の参加者は、役員、保護者、未就学児を含めると約千人以上の人々が校庭狭しと楽しんでいました。

子ども達も、暑い中、各ブースで楽しく遊んでいました。

舞台の上では歌や大抽選会もあり、大変盛り上がり 있었습니다。

来年は、民生委員・児童委員のブースを作って参加できないかと委員と話し合っています。

表彰

おめでとーございます

(※は退任者)

☆令和5年度 八尾市
民生委員児童委員大会

(5.5.30)

厚生労働大臣特別表彰

※西村 郁子	(八尾)
※石川 恵美子	(八尾中)
※中村 保	(八尾中)
※吉田 允侃	(曙川中)
※岡浦 典子	(曙川中)
※竹ノ株 宏美	(安中)
※竹島 勝子	(安中)
※田中 富美	(龍華)
※三木 晴子	(竹渚)
※吉井 美津子	(大正中)
※川島 美江子	(大正中)
※(故)脇田 隆重	(大正中)
※藤田 重治	(大正中)

八尾市民生委員児童委員
員永年勤続市長表彰

※田中 カズエ	(高砂)
※辰巳 順一郎	(南高安)
※渡瀬 弘美	(南高安)
※阪井 善江	(南高安)
※阿野 美榮子	(曙川南中)
※小角 汎	(志紀中)
◎21年勤続表彰	
小林 有美子	(成法中)
西川 典子	(東中)
南田 頼子	(西郡)
◎15年勤続表彰	
嶋野 充代	(成法中)
岸田 美智子	(成法中)

◎6年勤続表彰

田中 美喜子	(成法中)
杉山 文男	(成法中)
堀川 鶴美	(曙川中)
寺井 尚子	(曙川中)
西田 裕	(上之島中)
田岡 直美	(竹渚)
花田 悦子	(久宝寺中)
遠藤 美雪	(西郡)
坂上 耕造	(南高安中)
守 信介	(曙川南中)
多田羅 史充	(曙川南中)
堀内 悦子	(志紀中)
◎6年勤続表彰	
林 良子	(高美中)
原 淳子	(高美中)
木田 実	(成法中)
増本 加奈	(成法中)

牛山 幸子	(八尾中)
植田 和憲	(八尾中)
松下 孝次	(曙川中)
出井 眞知子	(曙川中)
杉本 愉美子	(曙川中)
棟居 洋子	(曙川中)
藤本 陽子	(東中)
増田 明彦	(東中)
席野 真澄	(東中)
澤田 義雄	(東中)
岩崎 欣子	(上之島中)
福生 かよ子	(上之島中)
西郡 武吏	(上之島中)
堀川 武士	(龍華)
村井 孝嘉	(龍華)
花村 百合子	(龍華)
浅田 貴三子	(龍華)
蜷川 奈津子	(龍華)

藤本 憲一	(久宝寺中)
植松 啓子	(久宝寺中)
樋渡 和世	(久宝寺中)
柳橋 圭治	(久宝寺中)
松井 正廣	(大正中)
植村 幸永	(大正中)
安田 勝司	(西郡)
上杉 弥彦	(西郡)
植田 竹治	(高安中)
石田 由枝	(高安中)
山口 光子	(南高安中)
三浦 眞弓	(曙川南中)
高萩 千秋	(曙川南中)
※福島 都美	(曙川南中)
松山 良子	(志紀中)



退任

お勤めご苦労さまでした

(5. 4. 30)

白井 真喜子 (曙川南中)

(5. 5. 31)

岩田 美恵子 (上之島中)

訃報

お悔やみ申し上げます

(5. 5. 22)

高橋 和則 (曙川中)

委嘱

今後ともよろしく

(5. 6. 1)

杉田 長子 (上之島中)

金川 元信 (南高安中)

(5. 8. 1)

吉田 徹夫 (八尾中)

馬場 美代子 (曙川南中)



座右の銘

「にんげんだもの」

トマトがトマトであるかぎりそれはほんもの

トマトをメロンに見せようとするからにせものとなる

自分が自分にならないでだれが自分になる

相田みつを著「こころの暦にんげんだもの」より

© 相田みつを美術館

奥野 龍治 (竹淵地区)

あとがき

いつまで続くのかと思われた、今年の猛暑。

皆様にこの「風知草」をお届けする頃には、

秋の気配を感じられていることでしょう。

5月8日からは、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に引き下げられ各地区では各々工夫を凝らしながら徐々にイベントが再開されました。

消毒・検温は義務ではなくなり、マスク着用は個人の判断となりました。

とは言うものの、私たち民生委員・児童委員の活動は、高齢者、児童との関わりが必須であり、個人判断とはいかないので、なかなか気が抜けないように思います。

秋が過ぎると季節が巡り、寒い冬がやってきます。委員の皆様には、ご自身の体調管理をし、委員としての活動をされ、様々な形で「風知草」に関わる投稿をお願いできればと思っています。

今後も、委員の皆様に興味を持ち、読んでいただけるように広報部会一同、次号にむけ、頑張ります。

広報部会一同